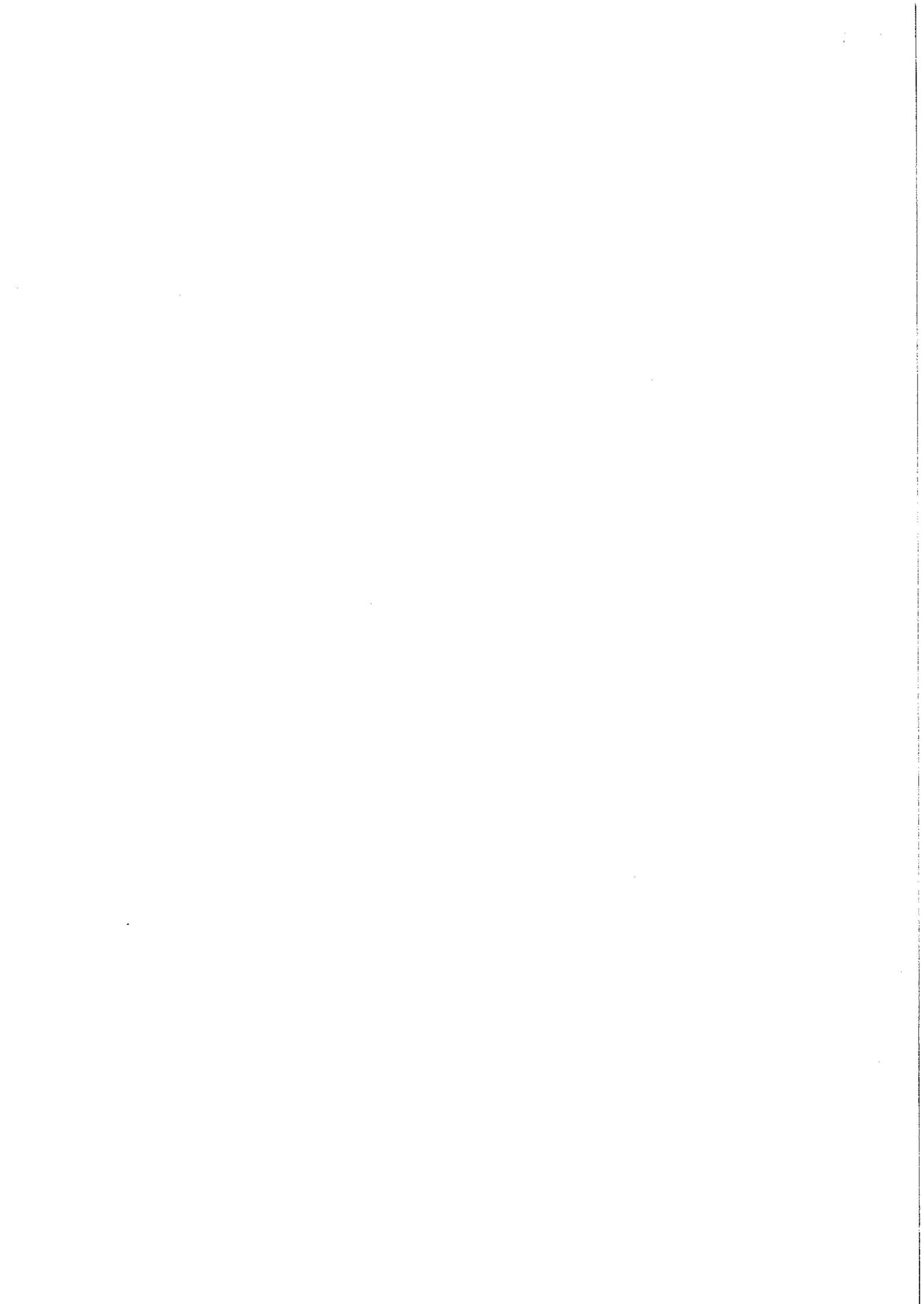


平成29年度 第3回 広報編集委員会記録		開催年月日	平成29年10月3日(火)
		時 間	16時00分～17時25分
		会 場	本部会議室1
		頁 数	1
出席者	副会長:児玉耕二、専務理事:前川秀則、常任理事:植竹和重 (敬称略)		
	構成員	委員長:山崎 眞(理事)、副委員長:泉 晃子(理事)、書記、野澤 幸弘 委員:奥山 安雪、高安 重一、小山内 純樹 (敬称略)	
	事務局	加登千晴	
欠席者	杉山 隆彦、白石 正倫		
報告事項	<p>1. 第3回常任理事会(9/21)報告(植竹常任理事より) 在籍会員数。定款細則の一部変更団体課題別人材力支援事業運営委員の選任。耐震実務者講習会11/13、24に実施。指導委員会委員の選任、建築相談室委員の選任、会誌・HP委員会の設置(第③ブロックのみ委員未定再依頼中)。支部編集員選出(コア東京の協力)を支部長会でお願い。賛助会の忘年会11/21。</p> <p>2. 前回記録の確認 メールで事前に回っているので、省略する。次回会誌・HP委員会に小山内さんが出席予定。</p>		
議 題	<p>1 前委員会から継続審議事項</p> <p>①情報発信体制の確立について 委員会とブロック会からあげたものを正副会長へ(図参照) ★次回委員会までに HPを読み込んで発信の仕方、コンテンツのあり方等を考えてくる。</p> <p>②情報開示ルールについて 情報公開規程及び情報公開細則につき討議した。 ・ルールは、常任理事会にあげて決定となる。 ・開示手数料は最低限の事務手数料。手続等は東京都に沿う。 ・集会告知システムの利用のしかた等につき意見があった。 情報保護ルール(マイナンバーを念頭において制定済)も欲しい旨の要求があった。 ★次回委員会までに情報開示ルール全体についてレビュー後意見を提出する。</p> <p>③次世代育成支援事業について 対象をどこにするか、どういう取り組みをしたらよいか、絞り込んでいけないのでは、等の意見があった。 ★次回委員会までに他の団体での実施、当会支部でも活動につき報告する。</p> <p>★の宿題については、11/6午前中までに事務局宛提出する(時間厳守)。</p> <p>■次回開催:平成29年11月7日(火)16:00～17:30予定</p>		



平成 29 年度第 4 回広報編集委員会記録(案)		開催年月日	平成 29 年 11 月 7 日 (火)
		時 間	16 時 00 分～17 時 30 分
		会 場	本部会議室
		頁 数	1
出席者	構成員以外	常任理事：植竹和重 足立支部長、村田雅利（敬称略）	
	構成員	委員長：山崎 眞（理事）、副委員長：泉 晃子（理事）、奥山 安雪 書記：野澤 幸弘 委員：杉山 隆彦、白石 正倫、高安 重一、小山内 純樹（敬称略）	
	事務局	加登千晴 三沢美和子	
欠席者	副会長：児玉耕二、専務理事：前川秀則		
報告事項	<p>1. 記録の確認</p> <p>会誌・HP 委員会の報告（奥山委員より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ google カレンダーの活用/オリンピック・パラリンピックに向けての取組み、別サイトの作成の検討（小山内委員より） <p>常任理事会の報告（植竹常任理事より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会誌・HP 委員会の第 3 ブロックの委員が房安寿明委員（目黒支部）に決定 <p>会誌・HP 委員会への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一回の紙面の中でのメイン記事がないという印象がある。会誌・HP 委員会に検討を改めてお願いしたい。（山崎委員長より） 		
議 題	<p>1. 70 周年記念冊子の発行について（植竹常任理事より）</p> <p>8 月 25 日特別委員会発足。来年の定時総会にあわせて 70 周年記念行事を行う。明治記念館 2 階 実行委員長加藤会長代行。ロゴマーク募集 10 月 25 日～12 月 25 日 HP 発表 1 月</p> <p>冊子は 58 ページ位。広告を含み 100 ページを想定。紙質はコア東京と同レベル</p> <p>記念誌の発行を広報編集委員会で担当してほしい。</p> <p>→広報編集委員会で行う。写真を多用して構成していく。</p> <p>→部数と予算は事務局で提案する。</p> <p>→事務局から建築メディア研究所にスケジュール的なことを含め打診する。</p> <p>【掲載内容】</p> <p>掲載内容は 70 周年委員会記念誌部会から提示いただいた台割案をベースに検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 70 年のあゆみについて <p>新会員のことを考えると、あゆみは最初から必要だが、60 年までは 60 周年誌を参考にして頂き、直近の 10 年をしっかりと見せる。</p> <p>会員数の変遷など見開きでわかりやすくしたい。その後のページは 10 年単位で掲載したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京会 70 周年在籍事務所表彰等 <p>→事務局から支部に入会年月日の調査をお願いし、実行委員会で決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふれあいフェア <p>→事務局から支部に写真提供をお願いする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京建築賞 2009 年から 2017 年までを写真付きで掲載。その前は文章のみ。 ・ 対談・特集記事について <p>→対談でもいいし、特集記事でもいいが、具体的な案を考える。次回委員会の一週間前（11 月 28 日）までに提出する。</p>		

【その他】

70周年の冊子と別の審議を行うには時間が足りない。

→会議時間を次回は15:30からとする。

→HP委員会の議事録を事前に広報にメールして事前に確認する。

【次回の会誌・HP委員会の出席者 山崎委員長・泉副委員長】

■次回開催：平成29年12月5日（火）15：30～17：30 予定

平成29年度 第1回 会員研修委員会 記録	開催年月日	平成29年7月26日
	時 間	16時30分～17時30分
	場 所	本会会議室
	頁 数	1
出席者 (敬称略)	副会長：塚本 達二 常任理事：広瀬 淡 委員長：安藤 暢彦 副委員長：川越 裕章 鳴海 義一 坂本 哲 委員：高嶋 寛 栗野 政晴 押川 照三 田中 光義 鷹取 奨 書記：高嶋 寛 事務局：姉崎 碧 欠 席：	
主要議題	(1) 報告事項 (2) 議題	
(1) 報告事項	1. 安藤委員長より委員会の目的説明 ・会員相互の親睦を図るため実施する。 ・新会員、賛助会員、本部役員との交流を目的として実施する。 2. 旧会員委員会 引き継ぎ事項の確認 1. 委員長等の選任（以下、敬称略） ・委員長：安藤 暢彦 ・副委員長：川越 裕章 鳴海 義一 坂本 哲 ・書記：高嶋 寛 以上承認 2. 会議日程 ・原則として、毎月第1週の木曜日16時～。 3. 会員委員会からの申し送り事項 ・会員交流ゴルフ大会 ・新会員懇談会および交流会（年2回） ・会員名簿（案内広告の募集含む） 4. 研修委員会からの申し送り事項 ・定期講習会 ・管理研修会 ・研修旅行（2年に1度実施） ・まちなみ見学会 ・東京建築賞 受賞作品見学会 な し	
(2) 議 題	<次回会員委員会> 平成29年08月は開催せず。 平成29年09月07日（木）16：00～ 平成29年10月05日（木）16：00～ 平成29年11月02日（木）16：00～ 平成29年12月07日（木）16：00～	
	以 上	

平成29年度 第2回 会員研修委員会記録		開催年月日	平成29年9月7日(木)
		時 間	16時00分～17時30分
		会 場	本部会議室
		頁 数	2
出席者	構成員以外	塚本副会長、前川専務理事、広瀬常任理事 (敬称略)	
	構成員	安藤委員長、川越副委員長、坂本副委員長、高嶋書記 栗野委員、押川委員、田中委員、鷹取委員 (敬称略)	
	事務局	高橋事務局長、西森、岡安	
欠席者	鳴海副委員長		
報告事項	<p>1 建築士事務所の管理研修会 H29.11.27(月)東京都への講師依頼の件 安藤委員長</p> <p>2 H29.8.25常任理事会報告 広瀬常任理事</p> <p>3 その他 事務局より担当者について報告</p>		
議 題	<p>1 10月入会承認の件 賛助会 日新製鋼建材㈱ 特別会員(会友会員) 鈴木義一(江東支部) 推薦者 内田江東支部長 以上、委員会で承認し、常任理事会の審議事項として上程する事とした。</p> <p>2 新会員、賛助会員懇談会H29.10.26(木) 次第、役割、運営等について 懇談会 会場 第1・2会議室(懇談会、交流会の会場を2分割し効率よく運営する) 司会 栗野、田中 開催時刻を16:00～17:00に変更する 出席者 正副会長 7名 専務理事 常任理事 6名 現在、出席する新会員が所属する支部の支部長 9名 委員会 9名 合計 32名が運営サイド 新会員 15名 出欠連絡の無い新会員に対し、所属する支部の支部長から打診していただく。 運営は、本部事業計画及び常置委員会の説明は資料のみとし省略 新会員にとって、最も身近な所属支部の活動状況などを支部長から説明する。 また、アンケートについては原案どおり承認し、新会員へ送付し、事務局で回答をまとめる。 まとめた回答は、当日の運営に反映させる。 交流会 会場 第3・4会議室(懇談会、交流会の会場を2分割し効率よく運営する) 司会 坂本 開催時刻を17:10～18:30に変更する 出席者 上記に加え、賛助会 例年約40名ほど 新会員出席者がいない支部長 20名</p> <p>3 建築士事務所の管理研修会 H29.11.27(月)の案内確認について</p> <p>4 会員ゴルフ大会の運営について ・司会 安藤、高嶋 補佐 事務局 会長挨拶 乾 杯 塚本副会長 賞品授与 団体賞 個人賞……大内会長 ベスグロ、シニアベスグロ、プービー賞 ドラコン、ニアピン、当日賞、飛び賞、GMGゴルフ賞…事務局 閉 会 プレーの講評を含め 鳴海理事 ・司会者の組のスタート時間を早めるようオーダーを組み換える</p>		

	<ul style="list-style-type: none">・組合せ表の協力会員の表示を見やすくする
	5 今後の事業スケジュールについて <ul style="list-style-type: none">・東京建築賞見学会<ul style="list-style-type: none">・候補地の中から「a-blanc」に決定・時期はH30.3月に決定・平成29年度中の会員研修委員会の日程を決定
	その他
	1 メールなし正会員のメールアドレスの収集について 170社についてメールを事務局で調べる事とした。
	2 今後の委員会日程について
	10月26日(木)14:00～15:30 16:00～新会員懇談会
	11月2日(木)16:00～17:30
	12月7日(木)16:00～17:30 終了後忘年会
	平成30年
	1月11日(木)16:00～17:30
	2月1日(木)16:00～17:30
	3月1日(木)16:00～17:30

平成29年度 第3回 会員研修委員会記録		開催年月日	平成29年10月5日(木)
		時 間	16時00分～17時30分
		会 場	本部会議室
		頁 数	2
出席者	構成員以外 副会長:塚本 達二、常任理事:広瀬 淡、専務理事:前川 秀則(敬称略)		
	構成員	委員長:安藤 暢彦(理事) 副委員長:鳴海 義一(理事)、川越 裕章(理事)、坂本 委員:栗野 政晴、田中 光義、鷹取 奨 (敬称略)	
	事務局	事務局長:高橋 浩 事務局:岡安 英一	
欠席者	委員:押川 照三、書記:高嶋 寛 (敬称略)		
報告事項	<p>1 H29.9.21常任理事会報告 広瀬常任理事</p> <p>2 11月27日開催:東京都知事指定/建築士事務所の管理研修会の現況報告</p> <p>3 会員ゴルフ大会報告</p>		
議 題	<p>1 11月入会承認の件 正会員 (株)ARG(世田谷支部) 以上、委員会で承認し、常任理事会の審議事項として上程する事とした。 会議終了後、賛助会員入会希望(二宮木材(株)他)があったので、会員研修委員に10/6と16 にメール送信。</p> <p>2 新会員、賛助会員懇談会H29.10.26(木) 次第、役割、運営等について 懇談会 会場 第1・2会議室(懇談会、交流会の会場を2分割し効率よく運営する) 司会 栗野、田中 開催時刻を16:00～17:00に変更する 出席者 正副会長 6名 専務理事 常任理事 6名 現在、出席する新会員が所属する支部の支部長 10名 委員会 9名 合計 31名が運営サイド 新会員 15名 出欠連絡の無い新会員に対し、所属する支部の支部長から打診していただく。 運営は、本部事業計画及び常置委員会の説明は資料のみとし省略 新会員にとって、最も身近な所属支部の活動状況などを支部長から説明する。 また、アンケートについては新会員へ送付し、事務局で回答をまとめる。 まとめた回答は、当日の運営に反映させる。 交流会 会場 第3・4会議室(懇談会、交流会の会場を2分割し効率よく運営する) 司会 坂本 開催時刻を17:10～18:30に変更する 出席者 上記に加え、賛助会 例年約40名ほど</p> <p>3 新規登録事務所対象:建築士事務所実務講習会の構成等について 日程:2月8日(木)14:00～18:00 で予約済 場所:ウエストシティーホール クローバー</p> <p>4 今後の事業スケジュールについて ・東京建築賞見学会 ・「a-blanc」管理組合に対して文書を発行 ・時期はH30.3月の最終週で依頼する(押川委員に依頼)</p>		

5 今後の委員会日程について

10月26日(木)14:00～15:30 16:00～新会員懇談会

12月7日(木)16:00～17:30 終了後忘年会:場所 新宿を予定

平成30年

1月11日(木)16:00～17:30

2月1日(木)16:00～17:30

3月1日(木)16:00～17:30

平成29年度 第4回 会員研修委員会記録		開催年月日	平成29年10月26日(木)
		時 間	14時00分～15時40分
		会 場	本部会議室
		頁 数	2
出席者	構成員以外 副会長:塚本 達二、常任理事:広瀬 淡(敬称略)		
	構成員	委員長:安藤 暢彦(理事) 副委員長:鳴海 義一(理事)、川越 裕章(理事)、坂本 委員:栗野 政晴、押川 照三、田中 光義、鷹取 奨 書記:高嶋 寛 (敬称略)	
	事務局	事務局長:高橋 浩 事務局:岡安 英一	
欠席者	専務理事:前川 秀則		
報告事項	<p>1 H29.10.27常任理事会報告 広瀬常任理事</p> <p>2 11月27日開催:東京都知事指定/建築士事務所の管理研修会の現況報告 40人(10/26現 まだ1ヵ月あるので、支部長から支部の講習受講対象者に参加を依頼する。 本日の新会員にも資料を配布する。 非会員(高砂熱学工業㈱)で参加される管理建築士に入会の勧誘を行う。</p>		
議 題	<p>1 12月入会承認の件 正会員 鹿島建物総合管理㈱(新宿支部) 所員数の計の確認、学歴の釧路鉱業高等専門学校の「鉱業」は正しくは「工業」 本日委員会で承認し、上記訂正後常任理事会の審議事項として上程する事とした。</p> <p>2 新会員、賛助会員懇談会H29.10.26(木) 次第、役割、運営等について アンケート用紙を参考に、質問等を考える。 懇談会終了直後に記念撮影を先に行い、新会員が最前列に並ぶ配置とする。 新会員交流会の運営次第には運営時間を記入せず、進行に任せる。</p> <p>3 新規登録事務所対象:建築士事務所実務講習会の構成等について 日程:2月8日(木)14:00～18:00 で予約済 場所:ウエストシティーホール クローバー (新宿ワシントンホテル) H29/4-10 582事務所 参加費1,000円 会員増強費用200万円の一部を使用する 全体のスタイルは昨年を踏襲する。 (各ブロックごとの円テーブル式で後半より各支部長に着席していただく) 契約等に関する法令事項についての説明を相川弁護士にお願いする 最終枠の講師を昨年同様三上氏に依頼済 会員研修委員会のメンバーは、後半の意見交換会の進行役として出席する。 テキストは従来配布していたものを今年も配布する。 最初の講義は、(仮題)「確認申請のポイント」として賛助会の民間確認機関に依頼する 毎年実施するのでテーマや講師を考える。 内容は変わるが講習会のタイトルは変更しない ・違反建築、業務停止の事例等トピックの話 ・建築賞を取った人に話してもらう(押川委員)</p> <p>4 今後の事業スケジュールについて ・東京建築賞見学会 「a-blanc」管理組合に対して文書を発行済み。居住者でもある設計者の自宅内部は見学できる。現在、全世帯の意見聴取中で押川委員が再度日程調整(3月下旬)を行う。また、同時に見学できる施設(経堂駅の駅ビル等)を坂本委員と調整の上次回までに案を決定する。 手袋、スリッパはこちらで用意する</p> <p>5 名刺の作成について</p>		

	<p>新宿支部協力会員の名刺にロゴ使用の是非について本日会員研修委員会で検討したい。 過去の会員委員会で議論していたが、理事会で承認を受けているわけではない 以前、千代田支部も協力会の名刺にはロゴ使用は認められていなかった。 支部の協力会員は本部では把握できないので認めていないのでは？ ロゴ使用等については次回の議題として検討することにする。</p>
6	<p>今後の委員会日程について 12月 6日(水) 16:00～17:30 終了後忘年会 平成30年 1月11日(木) 16:00～17:30 2月 1日(木) 16:00～17:30 3月 1日(木) 16:00～17:30</p>

11/1(9)

平成29年度 第8回
法務制度委員会 記録

時 間	16時00分～17時30分
場 所	本会3階会議室2
頁 数	2ページ

出席者

出席：寺田宏副会長、平松良洋常任理事、前川秀則専務理事、
担当理事/委員長 加藤峯男、担当理事/副委員長 三井雅貴、副委員長 津田龍彦、
書記 土屋隆、委員 市村憲夫、中村聡、伊達宏晶、蓼沼芳（敬称略）下線欠席者

（事務局）加登千晴

（1）報告事項 （2）審議事項

（1）報告事項

1. 前回法務制度委員会記録
各自記録を確認し承認。
2. 10月13日の法定講習の報告（中村委員）
今回初担当（午後）だったが、スタッフもそろっており台本どおりすれば特に問題はなかった。試験用紙の集計に時間がとられるため、回収後の話を回収中に伝え、時間を短縮するなど臨機応変に対応した。午後の担当委員は管理責任者として最後に押印が必要なので印鑑を忘れないように。
3. 都との懇談会での議題として当会からサ高住の容積参入の問題と令8区画の問題を提案したが、3会で検討した結果初回なのであまり具体的な問題は出さないことに決定した。

（2）審議事項

1. 国への要望について
衆議院の選挙があったため延期されていた面会日が11月10日に決まったので、資料にある3点について要望してくる予定。
2. 宿題について（既存ストックの活用に対しての建築基準法等の問題点について）
委員長及び各委員から提出資料に対して概要説明および意見発表
 - 1) 既存建築物の改善と有効活用に係る建築基準法関連規定集（加藤委員長）
 - イ) 諮問委員会への資料として提出されたもの。関連法規がまとめてあるが第87条の7のように既存建物の制限緩和の条項は表記の仕方が分かりにくく一目見ただけでは理解できない。既存建物の有効利用の視点から作った法体系もしくは表記方式が必要と思う。
 - ロ) 採光規定については保育園などの用途変更で要望を出したところ都から緩和規定が出された。このように個別の事案でもさまざまな要望を出していくことが必要だと思う。
 - 2) 構造関係について（蓼沼）
限界耐力計算の方法が姉歯事件以降使われなくなったが以前の建物では多く使われていた。今後増築等をする場合、そういった考え方の建物をどうするか問題になるのではないかと。特に用途変更で積載荷重が増えたときに検証できるかどうかで問題になる可能性がある。
 - 3) 東京都建築物バリアフリー条例第14条に基づく認定の取扱い方針（土屋）
第14条の緩和の取り扱いについて都は運用を各行政庁に指示しているが運用基準が統一されていない。都が統一された運用基準を明示して、14条を使いやすくしてほしい。特に200㎡以上の場合ほとんど緩和されないで大規模な場合の

4) 資料説明（市村）

シェアハウス、高齢社会、待機児童問題といった社会問題を解決するためにストックを生かそうということなので、そういった問題に効果的な法改正を考えていくべきと思う。そのような視点で関連する記事を選んでみた。

高齢化社会への対応ということでは用途地域の変更なども考えられる。

5) 資料説明（中村）

今回の問題意識をもっていろいろ資料を集めてみました。いろいろ問題になっていることが分かってきたがこれから読み込んで調べてみたい。

6) 意見（伊達）

今後実務的には倉庫をホテルに改装するなどの案件が増えてくるのではないか。

7) 意見（津田）

イ) 現在は合法か違法かの二者択一になっているが、既存ストックの有効利用では中間的な概念が必要ではないか。

ロ) 採光規定などは照明の進歩などで多少見直してもいいのではないか。

ハ) 用途変更で緩和しすぎると、意図的に事務所などを作っておいて後でいろいろな用途に変更するようなことも考えられるので注意が必要。

8) 意見（三井）

規制緩和をする場合は、その必要性に対して緩和した場合の安全性や問題点の検討が求められるので十分に研究しておく必要がある。

3. 今後の法務制度委員会の活動について

今回多くの資料が出てきたので、よく読み込んで今後どの部分を重点的に検討していくか絞り込んでいく。

各人今後検討したい部分をセレクトし12月1日(金)までに事務局までメールすること。

■配布資料

①第8回法務制度委員会 次第

②第7回法務制度委員会議事録

③国への要望資料

④各委員からの資料（中村、津田、市村、土屋）

⑤既存建築物の改善と有効活用に係る建築基準法関連規定集

⑥建築物ストック統計検討会報告書

⑦平成20年度建築物リフォーム・リニューアル調査検討会報告書

■次回委員会：

第9回平成29年12月7日（木） 16：00より

第10回平成30年1月12日(金) 16：00より 委員会後、新年会

以上

荒川支部会員各位殿

平成 29 年 11 月 24 日
(一般社団法人) 東京都建築士事務所協会荒川支部
支部長 山口 久男

平成 29 年度荒川支部忘年会のお知らせ

会員各位におかれましては、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。
平成 27 年度中は建築士事務所協会荒川支部活動に、ご協力いただき誠に有難うございました。
今年も例年通り「忘年会」を下記の通り行いたいと思っております、
会員各位の皆様には是非ご参加程をお願い申し上げます。

記

・忘年会

日時 平成 29 年 12 月 18 日 (月)
午後 6 時 45 分～8 時 30 分
場所 寿し割烹 ときわ 03-6458-3011
荒川区荒川 7-14-14-9 寿し割烹 ときわ 2 階
会費 3,000 円

年末にむけ誠に忙しいとは思いますが、このメールが届いているかの確認も兼ねまして、出・欠にかかわらずご回答をお願い致します。

荒川支部忘年会出欠状

出席いたします

(○を付けて下さい。)

欠席いたします

↑移動します

平成 29 年 11 月 日

貴社名

お名前

回答日時 平成 27 年 11 月 30 日 (月) まで (出・欠にかかわらず)

回答返信先 (メール又 FAX はでご回答をお願いします)

株式会社小松建築計画 小松誠一

電話 090-3132-3667

メール komatu-kentiku@opal.plala.or.jp FAX 3892-5496

3
第3回 業務技術委員会 記録

開催年月日	平成 29 年 9 月 12 日
時 間	16 時 00 分～17 時 30 分
場 所	本会 会議室
頁 数	1

出席者 (常任理事) 阿部憲章 (委員長) 小田恵介
(副委員長) 青谷 懿、島田 政之
(委 員) 高橋政則、加藤宏幸、岸本豊彦、塚部 彰
(進行議長) 島田政之 (書記) 加藤宏幸 (敬称略)
(事務局) 高橋浩、島崎美果
欠 席 (担当副会長) 山下 登 (委員長) 小田恵介 (委員) 赤坂憲一
(事務局) 山口喜之

主要議題 (1) 報告事項 (2) 議題

(1) 報告事項

◇報 告

1. 常任理事会報告 (阿部常任理事)
平成 29 年度「木造耐震改修 Q&A 集」講習会の実施について承認される。
フラット 35 適合証明技術者登録 (講習会) について、理事会で承認されるまで、講習日については口外しないこと。
2. 既存住宅状況調査講習の受付状況について (事務局)
6 月 20 日より講習会の申込受付を実施している。
9 月 12 日現在の申込者は 135 名
(10/17: 61 名 10/30: 15 名 11/28: 59 名)
移行講習予定日 11/14 については申込者ナシのため日事連に取消し要請中。
新規講習については 2 日間とも定員に達したため 12/15 に 1 日増やすことに決定。
こちらも日事連を通じて国土交通省からの承認待ち。

講師については山下副会長、小田理事、安藤監事、加藤宏幸さん 4 名に決定。
9 月 8 日の「講師講習会」にも出席いただきました。

(2) 議 題

◇議 題

1. 既存住宅状況調査講習会の司会・進行、考査監視員の選出について
司会進行を事務局の島崎に決定。
監視委員については 9/13～翌週までにメールで確認・決定をする。
2. 今後のスケジュールについて
 - ①業務報酬算定指針 日事連資料のデフレーターを用いて 4 月発行を目指し
島田副委員長を中心に検討することとした。
 - ②IoT に関する調査研究 *Internet of things*
寺田副会長と相談した上で検討することとした。
11 月 7 日 (火) 12 月 5 日 (火) 平成 30 年 1 月 9 日 (火)
開催時間はいずれも 16 時～17 時 30 分

第4回 業務技術委員会 記録		開催年月日	平成29年10月3日
		時間	16時00分～17時10分
		場所	本会 第2会議室
		頁数	3
出席者	構成員以外	担当副会長：山下 登、常任理事：阿部憲章 (ワザバー) 理事：白井勝之	
	構成員	委員長：小田恵介、副委員長：青谷 懿、島田政之 委員：高橋政則、塚部 彰、加藤宏幸、赤坂憲一、岸本豊彦 (進行議長) 小田恵介 (書記) 加藤宏幸 (敬称略)	
	(事務局) 高橋 浩		
	欠席		
主要議題	1. 報告事項	2. 議題	
確認事項	1 第3回 業務技術委員会 記録 前回記録を確認した上、本議事運営に望んだ。		
報告事項	1 第6回 構造技術専門委員会 記録 2 第6回 木造耐震専門委員会 記録 何れも、白井理事より報告。主に、建築構造設計指針の改訂にあたり中間報告。		
議題	1 業務技術委員会委員の追加について ワザバーとして出席した白井勝之氏を追加委員として迎える事を承認し、10月常任理事会へ諮る事とした。 2 既存住宅現況調査技術者講習会の実施運営について 事務局より、各回の受講者状況と予め4名の講師で打合せをした分担について説明承認を得た。 新規講習 第1回 10月17日 受講者：60名〆切 受付：高橋委員、岸本委員 考查：青谷理事、島田副委員長 第2回 11月28日 受講者：61名〆切 受付：塚部委員、赤坂委員 考查：高橋委員、岸本委員 第3回 12月15日 受講者：15名受付中 受付：青谷理事、島田副委員長 考查：塚部委員、赤坂委員 移行講習 第1回 10月30日 受講者：18名受付中 受付：高橋委員、岸本委員 考查：青谷理事、島田副委員長 新規講習 講師 9：50～10：00 挨拶 注意事項等説明 山下副会長 10：00～11：00 第1章 既存住宅状況調査の概要等① 山下副会長 11：15～12：15 第1章 既存住宅状況調査の概要等② 小田委員長 13：15～14：45 第2章 既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法① 加藤委員 15：05～16：25 第2章 既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法② 日事連 安藤委員		

移行講習 講師

13:20~13:30 挨拶 注意事項等説明 山下副会長

13:30~14:30 第1章 既存住宅状況調査の概要等 小田委員長

14:50~15:45 第2章 既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法① 加藤委員

15:50~16:25 第2章 既存住宅状況調査の技術的基準と調査方法② 日事連 安藤委員

3 構造技術専門委員会の設置について

事務局より、標記委員会の設置について次のとおり説明し、承認を得た。

- 1) 目的 建築物の構造技術に関する調査、研究を通じて、建築設計並びに工事監理等の業務に資することを目的として、業務技術委員会傘下に構造技術専門委員会を設置する。
- 2) 事業
 - 1 構造技術及び関連業務に関わる調査、研究
 - 2 建築構造設計指針の内容維持管理
 - 3 新構造標準図の維持管理
 - 4 耐震改修のための構造標準図・仕様書の新規作成
 - 5 行政庁との定期協議
- 3) 組織 下記のとおり
- 4) 設置期間 本会役員の任期に準じる
- 5) 運営方法 委員会は、業務委員会とは別に開催し、その経過等を業務技術委員会に報告する。
- 6) 委員名簿 (敬称略)

藤村 勝 (一般社団法人東京都建築安全支援協会/新宿支部)

小杉美樹夫 (㈱梓設計/品川支部)

鈴木 正英 (㈱伊藤喜三郎建築研究所/豊島支部)

武田 照雄 (有武田建築構造設計事務所/渋谷支部)

滝口 徹 (㈱滝口徹建築設計事務所/中野支部)

仲山 雅一 (㈱久米設計/江東支部)

小田切智明 (大成建設㈱/新宿支部)

木村 修 (㈱パッソン/台東支部)

中島 康之 (中島建築設計事務所/大田支部)

白井 勝之 (㈱テラ設計工房/渋谷支部)

鈴木 馨 (有鈴木構造設計/北部支部)

檜野 昇一 (㈱梓設計/品川支部)

オブザーバー (元行政庁)

春原 匡利 (東京都防災建築まちづくりセンター)

関口 昇 (㈱検査サービス)

4 木造耐震専門委員会の設置について

事務局より、標記委員会の設置について次のとおり説明し、承認を得た。

- 1) 目的 木造建築物の耐震診断等の技術に関する調査、研究を通じて、建築設計並びに工事監理等の業務に資することを目的として、業務技術委員会傘下に木造耐震専門委員会を設置する。
- 2) 事業
 - 1 木造耐震改修工事特記仕様書・標準図の内容維持・管理
 - 2 木造耐震改修の手引き(木造耐震診断Q&A集)の維持・改訂増刷
 - 3 各市区町村の耐震診断事業の調査・比較・検討
 - 4 木造耐震診断・耐震補強のデータ集計
 - 5 木造耐震に関する講習会の開催
- 3) 組織 下記のとおり
- 4) 設置期間 本会役員の任期に準じる

5) 運営方法 委員会は、業務委員会とは別に開催し、その経過等を業務技術委員会に報告する。

6) 委員名簿 (敬称略)

矢崎 博一 (びいえいえす設計(株)/杉並支部)

伊藤 衛 (有)エイチ・ティー伊藤建築事務所/新宿支部)

佐藤 博昭 (有)ニュークリアーエンジニアリング一級建築士事務所
/台東支部)

曾根 浩一 (株)曾根一級建築士事務所/大田支部)

臼井 勝之 (株)テラ設計工房/渋谷支部)

水野 久志 (篠原・水野設計/板橋支部)

笠貫 昇 (笠貫一級建築士設計事務所/墨田支部)

松村 茂夫 (有)松村茂睡建築設計室/西多摩支部)

岸本 豊彦 (有)岸本建築企画/町田支部)

(協力委員)

辻川 誠 (辻川設計一級建築士事務所/立川支部)

5 今後の事業スケジュールとその検討

1) 業務報酬算定指針 2018 の改訂発行

例年通り、国土交通省の設計業務委託等技術者単価を参考とし4月発行に向け島田副委員長を中心に準備に取り掛かることとした。

2) IOTに関する調査研究

次回委員会に、寺田副会長にお越しいただき検討することとした。

4. 業務技術委員会日程について

11月7日(火) 寺田副会長との調整により変更有り。12月5日(火)

平成30年1月9日(火) 開催時間はいずれも16:00~17:30

平成29年度 第5回 業務技術委員会 記録		開催年月日	平成29年 11月 10日(金)
		時 間	16時00分～17時55分
		会 場	本部会議室
		頁 数	1
出席者	構成員以外	(副会長)寺田 宏、(常任理事)阿部憲章、 (日事連・既存住宅状況調査委員会委員)安藤 欽也 (敬称略)	
	構成員	(委 員)高橋政則、加藤宏幸、赤坂憲一、岸本豊彦、 塚部 彰、臼井 勝之 (進行議長)小田恵介 (書記)加藤宏幸 (敬称略)	
	事務局	高橋 浩、島崎 美果	
欠席者	(担当副会長)山下 登、島田 政之		
確認事項	1 第4回 業務技術委員会 記録		
報告事項	<p>1 第4回 常任理事会について、阿部常任理事より報告。 なお、評価件数の報告については、今後事務局から報告することとした。</p> <p>2 第7回 構造技術専門委員会 記録 第7回 木造耐震専門委員会 記録 何れも、臼井理事より報告。主に、建築構造設計指針の改訂にあたり中間報告。</p>		
議 題	<p>1 「既存住宅状況調査技術者」(講習)について(安藤監事より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(日事連)全国申込者数:1,695名 ・今後3年毎に更新講習を実施する予定である。 <p>今後事業展開をする可能性があるため、当該関連業務を事業企画委員会にて担当するかどうか、業務技術委員会と事業企画委員会の担当副会長で調整中である。</p> <p>日事連から来年4月には「専門窓口の設置」を要請されており、技術者からの相談だけでなく、売主・買主(一般)に対する相談にも応じる様である。 これらの担当者(対応方法)については要検討。</p> <p>2 IOTに関する調査研究(寺田副会長より) BIMについて以下の項目で説明を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CADからBIMへ ・設計のプロセス ・設計の役割 ・技術の進化 ・ふさがる課題 ・世界の動き ・将来 <p>今後の対応等について委員会で継続し検討することとした。</p> <p>■次回開催:平成29年 12月11日(月)16:00～17:30予定 終了後、忘年会</p>		



(一社)東京都建築士事務所協会 第2ブロック 役員・委員名簿

〈第2ブロック 役員・委員等〉

本部役員		氏名	支部
会長		山下 登	荒川
副会長		平松 良洋	文京
常任理事		栗田 幸一	台東
担当理事		川越 裕章	北
担当理事			
監事		木佐貫 正	北
	ブロック会代表幹事		
支部長		木村 修	
	台東支部	木佐貫 正	
	北 支部	山口 久男	
	荒川支部	米田 正彦	
	文京支部		
常置委員会委員		栗野 政晴	北
	会員研修委員会	高安 重一	台東
	広報編集委員会	島田 政之	台東
	業務技術委員会	三上 紀子	文京
	事業企画委員会	中村 聡	荒川
	法務制度委員会		
専門委員会委員		栗田 幸一	台東
	会誌ホームページ	木村 修	台東
	構造技術	佐藤 博昭	台東
	木造耐震		
特別委員会委員		三上 紀子	文京
	建築物耐震改修評価	藤本 祥	文京
	東京建築賞選考	鈴木 美穂	台東
	建築ふれあいフェア		
	人材支援事業運営特別委員会		
その他		平松 良洋	文京
	機構改革検討ワーキングG	登・栗田 幸一	荒川・台東
	会員増強ワーキングG	山下 登	
	役員選出管理委員	陰山 日出也	台東

〈本部 各種委員会 委員等〉

		氏名	支部
正副会長	総務・財務委員会	山下 登	荒川
	機構改革検討ワーキングG	平松 良洋	文京
	会員増強ワーキングG	山下 登・栗田 幸一	荒川・台東
	日事連・外郭団体対応	山下 登(関東甲信越ブロック)	荒川
常置委員会	会員研修委員会	川越 裕章	北
	広報編集委員会	山下 登	荒川
	会誌ホームページ	栗田 幸一	台東
	業務技術委員会	山下 登	荒川
	構造技術	木村 修	台東
	木造耐震	佐藤 博昭	台東
	事業企画委員会	竹内 健	練馬
	法務制度委員会	平松 良洋	文京
	指導委員会		
	建築相談室	山下 登・平松 良洋	荒川・文京
特別委員会	建築物耐震改修評価	栗生 明	文京
	東京建築賞特別委員会	三上 紀子	文京
	東京建築賞選考委員会	藤本 祥	文京
	建築ふれあいフェア	鈴木 美穂	台東
	人材支援事業運営特別委員会		
	青年部会	川越 裕章	北
	賛助委員会	山下 登・平松 良洋	荒川・文京
理事会	倫理委員会	山下 登	荒川
	役員選出管理委員会	陰山 日出也	台東
	都内29支部 各支部長	氏名 省略	

平成29年度 第5回 事業企画委員会 記録		開催年月日	平成29年11月1日(水)
		時間	15時00分～17時15分
		会場	本部会議室
		頁数	2
出席者	構成員以外	(副会長)宮崎 州 (常任理事)竹内 健 (敬称略) (専務理事)前川 秀則	
	構成員	(委員長)永池 雅人 (副委員長)臼井 勝之、秋草 達夫、 山本 誠、山田 清、布田 健一 (書記)大久保 精則 (敬称略)	
	事務局	佐藤 拓	
欠席者	中田 千恵子、三上 紀子		
報告事項	<p>①10月委員会の記録を確認した。 ②10月常任理事会について竹内常任理事より報告された ③10月19日に行われた私学財団担当建築士説明会について臼井理事より報告された</p>		
議題	<p>1 沿道ローラー作戦の実施について まちづくりセンターより、昨年度個別訪問を行って、アドバイザー派遣について「検討する」と答えた所有者について、追加のヒアリングを行うよう依頼があった。計153棟。昨年訪問した事務所に再訪問を依頼する。報告の期限は2月下旬とする。」</p> <p>2 耐震実務者講習会について 11月1日午前時点での受講希望者数は以下の通り。 11/13・・・253名、 11/24・・・145名 講習会当日の受付業務は下記委員とする。 11/13・・・中田、大久保、山田 11/24・・・竹内、山本、布田 ・講習会冒頭に東京都の飯泉部長に講演をお願いしたいので連絡を取る</p> <p>3 私学財団 非構造部材の耐震調査について ・非構造部材の耐震化に協力する事務所は19支部から回答があり、計48事務所が推薦された。この名簿を今年度の訪問先の学校に配布する。 回答がなかった残り10支部については、来年度までに各支部1社以上推薦をもらう。 ・私学財団との契約が交わされたので11月の常任理事会、理事会にて報告する。</p> <p>4 今年度事業について 山田委員より、紙媒体の設計図面のBIM化サービス等について提案があり、委員で意見交換を行った。賛助会員らにヒアリングすることも検討する。 会員向け、一般所有者向けの双方に広く視野を広げて、引き続き新事業につながるアイデアを募ることとした。</p> <p>■ 次回開催:平成29年12月6日(水)15:00～17:00予定</p>		